

研究Ⅰ 福井が抱える課題プレゼンテーション発表会 授業公開・研究会

藤島高校はSSHの取り組みとして、教科「研究」の授業を行っています。1年生が「福井が抱える課題」についてプレゼンテーション発表会を行いました。また、その様子をzoomで県内外高校教員、大学の先生に公開し、授業研究会も実施しました。

1 目的

福井が抱える課題について原因を調べ、解決策や福井の良さを考え、プレゼンテーションを行い他者に伝えることで、研究力の基礎を養うことを目的としています。また、授業を公開することで、これまでの取組や成果を県内外に発信するとともに、研究協議を通して本校の探究活動の更なる充実を目指します。

2 日時 令和2年7月31日（金）11：00～12：50

※生徒発表会は11：25～12：10

3 概要

（1）生徒発表会

「福井が抱える課題」についてSDGsと関連付けて、課題→原因→解決策→効果 という流れで構成し、スライドの印刷物を用いて発表しました。

堂々と発表する姿は流石の一言。聞き手の生徒は食い入るように聞いていました。

活発に質疑応答も行われ、身近な福井の現状と将来について考える有意義な機会となりました。



（2）授業研究会

教員の授業改善の場として授業を公開し、このプレゼンテーションに至るまでのプロセスや実施方法について議論しました。

また、他校の実践も交えながら、生徒にテーマ設定能力やプレゼンテーション能力を身につけさせるためにはどうしたら良いかのグループセッションも行いました。

最後には國學院大学教授の田村学先生にご助言いただき、教員にとっても大変有意義な機会となりました。

